

広島市立看護専門学校便り

発行：広島市立看護専門学校・自治会（新聞委員）

学生の皆さんこんにちは、学校長の津村です。普段は広島市立病院機構の病院に勤務しており、臨床現場で看護師さんをはじめ多職種の方々と力を合わせて患者さんの診療にあたっています。いま、皆さんは有史上4回目といわれるCOVID-19による全世界的なパンデミックを経験されています。3回目の緊急事態宣言の下、学校に登校することさえできずリモート授業を受けなければならないなど、大変悔しい思いをされていることと思います。しかし、社会的にもワクチン接種が進んだことで臨地実習に一筋の光明が見えてきました。

言うまでもなく、医療現場において皆さんが目指している看護師は極めて重要な職種です。最近では臨床経験をもとに認定看護師資格を取得し、より専門性の高い立場で活躍の範囲を広げている方も増えてきました。超高齢化社会が現実のものとなり医師偏在問題もあいまって、がん看護、小児看護や感染症看護など13領域の専門看護師制度も設けられました。さらにNurse Practitioner制度の導入も検討されています。このように私ども医療者は生涯を通じた学びや研鑽が求められますし、学生生活中に習得すべき専門知識や技術などの内容も増えてきています。同時に、優しい心、寄り添う心、さらには患者さんの人格を尊重する心などをもって人に接することがとても大切です。皆さんには、高い倫理観をそなえ、知識と心のバランスがとれた看護師になって頂きたいと思っています。

本校での学びを通じて、皆さん一人ひとりの目標が達成できますよう教職員一同たゆまぬ努力を重ねてまいりたいと思っております。皆さん一緒に頑張りましょう。



津村校長



立山副校長

皆様、はじめまして。私は、今年度4月に本校に副校長として着任いたしました立山道代と申します。どうぞよろしくお願いいたします。昨年度までは、広島市立広島市民病院に勤務しておりました。数十年間にわたり色々な部署をまわりましたが、中でもがん患者さんの看護に携わることが多く、直近では人生会議・ACPを通して自分自身、どう生きるのかを考えていたところです。まさしく、人生をその人らしく生き抜くための意思決定を支援する為にも、常に患者さんのそばにいて寄り添える看護師はとても重要な役割を持っています。本校で、その看護師を目指す皆さんと一緒に学ぶ機会をいただき、とても嬉しいです。

近年、少子高齢化や疾病構造の変化に伴い、病院から在宅まで看護職の職場も幅広くなってきました。またコロナ禍で生活様式が一変し、個々の価値観も大きく変化しています。学校では遠隔授業や学内実習など学習環境が変化しましたが、ICTのスキルを磨き、演習ではハイブリッドシミュレータを導入してリアリティを演出するなど、学習効果の向上を目指しています。

看護の対象が多様化・複雑化する中で、看護師は疾患など医療面に目を向けるだけでなく、一人の生活者としての視点を持ち、より患者に寄り添った看護を引き出せる力を求められています。皆さん一人ひとり、目指す看護師像を思い浮かべながら、教員と一緒にピンチをチャンスに変えて前に進んでいきましょう。

令和3年度の宣誓式が7月2日金曜日に挙行されました。本来であれば、5月中旬から練習を始めるところでしたが、緊急事態宣言に伴い遠隔授業となり、練習できる時間が2回しかありませんでした。学生たちは、「ナイチンゲールから灯を受け継ぎたい。全員で声を揃えて宣誓したい。」という強い思いがありました。感染予防に配慮し、ロウソクからキャンドルライトへ変更し、宣誓生1人ひとりが自分たちの思いを心に刻み宣誓式に臨みました。宣誓式では、宣誓生の掌に乗せたキャンドルライトの揺らめきが凜とした表情を照らし、揃った声で人の命を預かるものとしての自覚と責任を宣誓しました。とても心に残る宣誓式でした。（2年担当教員）



第110回看護師国家試験（令和3年2月14日実施）

合格率100%を達成！



卒業生の進路

就職希望者の就職率100%

【第一看護学科 1年生】

コロナの影響で5月末から遠隔授業が続いており、クラスの友達となかなか会うことが出来なかったり、慣れない授業形態で大変なところもあります。しかし先日、入学して初の実習があり、学内実習ではありましたがクラスのメンバーと協力しあい無事に終わることができました。これからまだまだ大変なことはあると思いますが、先日の実習のようにみんなと協力しあって乗り越えていきたいです。

【第二看護学科 1年生】

晴れて入学し、同じ目標を持った仲間と親睦を深め、3年間頑張ろう！！・・と思っていた矢先にweb授業となってしまいました。入学して3ヶ月経ちますが、クラス全員の顔と名前が把握できていない現状です。8月からは登校する機会が増える予定なので、積極的に関わって、お互いを支え合えるクラスにしていけたらと思っています。

【第一看護学科 2年生】

実習に向けて宣誓式が行われました。今年度はオンライン授業の中、学校に登校できず練習する時間も少なかったのですがナイチンゲールから看護の灯を継承して頂き みんなと心を合わせて誓いの言葉を述べました。もうすぐ、3年間の学校生活も折り返しになりますが助け合い高め合い、学校生活を送っていききたいと思います。

《誓いの言葉》

私たちは、患者さんを第一に考え看護することを誓います。

初心を忘れず同じ志をもつ仲間と励まし合い助け合い勉学に励みます。

看護師に必要な知識・技術を習得し、患者さんに信頼される看護師になります。人の命を預かるものとして、自覚と責任を持ち、誠実であることを誓います。

【第二看護学科 2年生】

去年に続き、今年も遠隔授業となりました。みんなと顔を合わせて意見交換することが難しいですが、授業にはグループワークが盛り込まれ、遠隔授業でも意見を出し合いながら学びを深めることができています。また看護過程が始まり、複雑な思考過程に四苦八苦しながらチームメイトと意見を出し合い進めている状況です。看護過程は看護の大切な基礎なので、しっかり理解し自分たちの看護観を育てていけるよう頑張ります！



【第一看護学科 3年生 Aクラス】

コロナの影響によって自宅学習の日も多いため、学校で学年全員が揃うことは少ないですが、揃った時はソーシャルディスタンスを保ちながら一緒に楽しく過ごしています。就職活動は病院見学もコロナの影響で中止になることも多く不安ですが、みんな一生懸命取り組んでいます。看護師になるという夢に向かってみんなと力を合わせて頑張ります！

【第一看護学科 3年生 Bクラス】

3年生になり、気持ちを新たに病院での実習を楽しみにしていましたが、再びコロナウイルスの影響で臨地実習は中止となり、学内や自宅での実習に日々取り組んでいます。授業もオンラインのため友人や先生方となかなか会えず、寂しさや不安もありますが、一人ひとり前を向いて進路決定・国試合格に向けて頑張りたいと思います！



【第二看護学科 3年生】

今年も昨年と同様新型コロナウイルスの影響で臨地実習に臨むことができていないまま月日が流れています。本来であれば臨地でこれまで学んできた集大成を発揮したいところではありますが、学内の実習に励みひとつでも多くの学びを得ることができるよう頑張っていきたいと思っています。

